

西川の睡眠科学を応用した骨盤サポートクッション 『Keeps』が新登場！

6月20日(月)から「Makuake」で先行販売スタート！

骨ポジションを安定させ、ラクに理想の座姿勢をキープする“お尻のまくら”



やすゆき

西川株式会社(本社:東京都中央区日本橋富沢町 代表取締役:西川ハ一行)は、座り心地の向上と、姿勢のキープを同時に叶える骨盤サポートクッション『Keeps(キープス)』を開発し、6月20日(月)から応援購入サービス「Makuake(マクアケ)」にて先行予約販売を開始します。プロジェクトページ[<https://www.makuake.com/project/keeps/>] また、9月から一般発売します。

仕事や趣味など長時間座って集中していると、気がつくとき背中が丸まっていたり、お尻がずれたりしがちで、いい姿勢を保つことは難しいものです。座姿勢は、立位姿勢に比べて腰に約1.4倍の負荷がかかっており、さらに、悪い姿勢ではその負荷は約2倍にもなります※1。悪い姿勢で長時間座っていると、体の部位にムダな負担をかけるため、健康には正しい姿勢で座ることが大切です。体への負荷が少ない姿勢を保つことは、無意識で体のコントロールができない睡眠時も重要で、西川では長年にわたる睡眠科学の研究を通じ、体圧を分散させて理想的な寝姿勢を保つマットレスやまくらを開発しています。こうした寝具の開発データや科学的な知見を設計に活かして誕生したのが、このたび新登場する『Keeps』です。

『Keeps』は、まくらの開発で培った圧力バランスの独自理論「三点支持理論」を応用し、骨ポジションを安定させ、座骨・仙骨・大腿部の3点で姿勢、圧力を整える新開発の「Triangle Support System」を設計に採用しました。独自の立体構造で仙骨と座骨をやわらかくホールドし、骨盤の立った理想の座姿勢が崩れにくく、長時間でも無意識にラクに正しい座姿勢をキープします。本体の素材は高弾力で体圧分散性に優れたウレタンを使用し、接地面の広い大腿部にエアークールを配置して通気性を高め、長時間の着座でもムレにくく、快適な座り心地が長く続きます。

『Keeps』の効果は、西川の研究機関である日本睡眠科学研究所と金沢大学との共同研究による検証で、座位における腰部の腰椎前弯角、骨盤部の骨盤傾斜角ともに向上がみられました。このことから、『Keeps』が座骨の前滑りを防ぎ、背骨が立った座姿勢を保つ構造であることが認められました。

いつもの椅子に置ただけで、ラクに理想的な座姿勢を保つ『Keeps』をぜひお試しください。

※1 Nachemson, A: Lumbar intradiscal pressure. In Jayson, MIV(ed): The lumbar spine and Back pain, pp257-269, London: Spon publishing, 1976

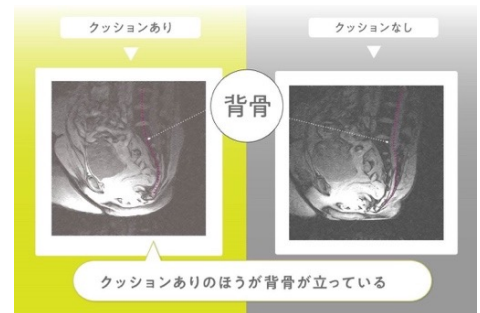
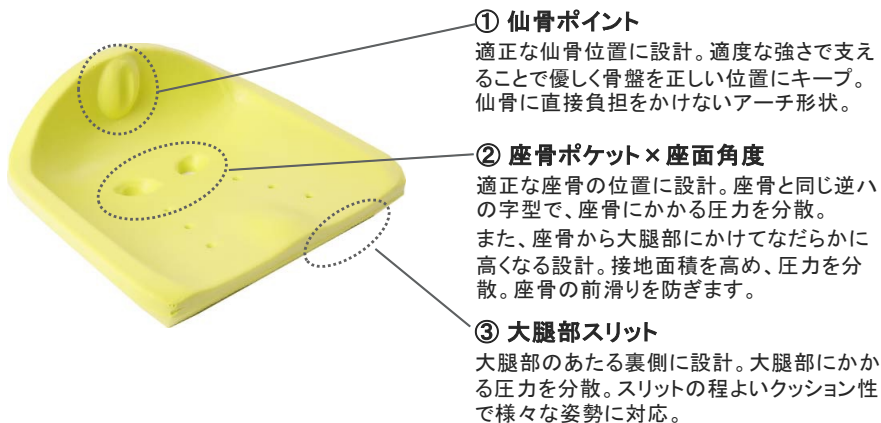
『Keeps (キープス)』商品特長



■ 骨ポジションを安定させて理想の座姿勢に導く「Triangle Support System」

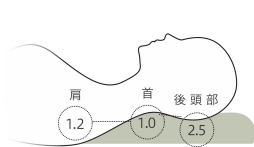
【骨盤ホールド】独自の立体構造で理想的な座姿勢をキープ

理想的な姿勢になる位置に骨盤がくるように座骨ポケットを設計。座骨ポケットに座骨をはめこむことで前滑りを防ぎ、仙骨ポイントで支えることで理想的な座姿勢に導く独自の立体構造です。



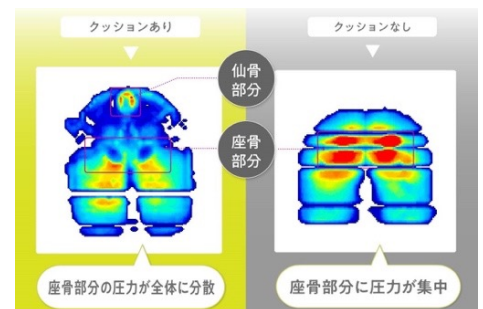
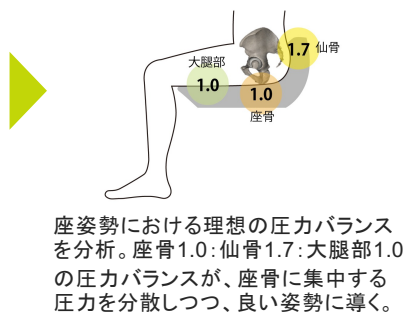
【圧力バランス】まくらの理論を応用した圧力分散

まくらの開発で培った圧力バランスの独自理論「三点支持理論*」を応用。寝具に使用する体圧測定器を使ってお尻の座圧バランスとポイントを把握し、座骨、仙骨、大腿部における理想の圧力バランスを分析。座骨、仙骨、大腿部の三点でバランス良く支えることで、座骨部分にかかる圧力を分散。



* まくらの「三点支持理論」

首に無理のない寝姿勢は、後頭部と肩と首の三点でバランス良く支えること。
首1:肩1.2:後頭部2.5の圧力バランスが、最も首に負荷がかからない。



クッションなしで座った場合、約85%の圧力が座骨に集中します。Keepsクッションを使用した場合、座骨にかかる圧力が約30%まで減少。(当社比)

■ 心地よさを生み出す機能

- 通気性 接地面の多い大腿部にエアーホール(通気孔)を配置し、長時間でもムレにくい。
- 船底設計 座面は広く、椅子の面はコンパクトな形状で、幅広いタイプの椅子に対応。大腿部のクッション性を高めます。
- 滑り止め 裏側に滑り止め加工を施し、椅子からずれるストレスを軽減。
- 衛生的 表生地には抗菌加工を施し、側生地は取り外し・洗濯可能で、いつでも清潔に保つことができます。
- 耐久性 高弾力で体圧分散性に優れたウレタンを使用。底付き感がなく、快適な座り心地が長く続きます。

※次ページへ続く

『Keeps (キープス)』商品特長 (続き)

「Triangle Support System」の設計について

日本睡眠科学研究所 所長 野々村琢人 コメント

日本睡眠科学研究所では、これまで膨大な体形データを使い、多くのマットレスやまくらを研究してきました。それらのデータや科学的な知見をクッションの設計に活かすことで、座骨・仙骨・大腿部の3点でバランスよく支える、「Triangle Support System」を開発しました。このシステムを採用した『Keeps』に関して、金沢大学との共同研究により多くの効果が検証できました。

〔日本睡眠科学研究所〕 人間の睡眠生理の解明やより良い睡眠環境の開発を目指し、寝具業界としては先駆けとなる研究所として、1984年に設立しました。企業・大学・研究機関とも協力して様々な研究活動を推進。その結果は、西川の数々の画期的な寝具や寝環境の開発に活かされ、睡眠の質の向上に貢献しています。



■ 日本睡眠科学研究所と金沢大学の共同研究で効果を検証

金沢大学 医薬保健研究域保健学系の宮地利明教授、大野直樹准教授と共同研究を行い、『Keeps』の効果を検証しました。

任意の姿勢で、人体のいろいろな箇所の形態・機能を画像化できる金沢大学のグラビティMRIを使用し、『Keeps』の効果を健康ボランティア10名の協力を得て評価しました。

座位において高速スピンエコー画像を取得して腰部の腰椎前弯角を測定したところ、『Keeps』使用時の腰椎前弯角は非使用時より平均約364%向上しました(図1)。また、グラディエントエコー画像を取得して骨盤部の骨盤傾斜角を測定したところ、『Keeps』使用時の後方への骨盤傾斜角は非使用時より平均約13%軽減しました(図2)。以上のように、腰椎前弯角、骨盤傾斜角ともに、『Keeps』使用により向上が見られました。

図1『Keeps』使用時および非使用時における腰椎MRIの典型画像

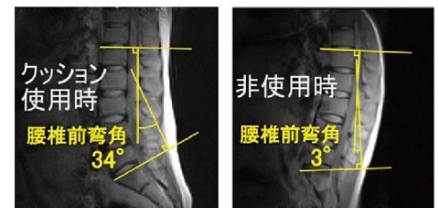
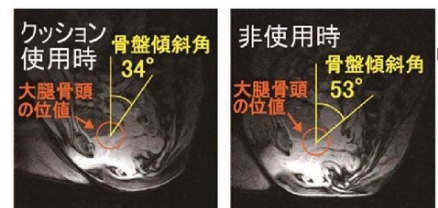


図2『Keeps』使用時および非使用時における骨盤MRIの典型画像



『Keeps (キープス)』商品概要



商品名: Keeps(キープス) 骨盤サポートクッション

カラー: イエロー、グレー、ブラック

サイズ: 幅約44cm、長さ約41cm×高さ18cm

組成: 表面・側面 / ポリエステル100% 抗菌加工
裏面 / ポリエステル65% ポリウレタン35% 滑り止め加工
詰めもの / ウレタンフォーム

『Keeps (キープス)』商品概要 (続き)

[先行販売]

取り扱い場所: 応援購入サービス「Makuake」

『Keeps』プロジェクトページ <https://www.makuake.com/project/keeps/>

予約開始日: 6月20日(月)から先行予約販売を開始

※商品は8月末～9月初旬にお届け予定です。

価格(税込):

- ・【超早割30%オフ】先着50名／Keepsクッション1個 7,700円(税込)
- ・【早割20%オフ】先着450名／Keepsクッション1個 8,800円(税込)
- ・【マクアケ応援価格10%オフ】Keepsクッション1個 9,900円(税込)
- ・【セット割20%オフ】Keepsクッション2個セット 17,600円(税込)
- ・【超セット割30%オフ】Keepsクッション3個セット 23,100円(税込)

[一般発売]

発売時期: 9月から発売予定

価格(税込) 希望小売価格 11,000円(税込)

〈 読者様からのお問合せ先 〉

西川株式会社

☎ 0120-36-8161 (受付時間: 平日10:00～17:00) <https://www.nishikawa1566.com/keeps/>

〈 報道関係者様からのお問合せ先 〉

■ 西川株式会社 担当／森 TEL.03-3664-3962 MAIL press@nishikawa1566.com

■ PR代理: (株)杉山PR&プランニング TEL.03-5468-7791

担当／武井: chiaki@sugiyama-pr.co.jp、田岸: asako@sugiyama-pr.co.jp